資料2

次期総合振興計画(素案)に対する公聴会での意見と対応

(R4.5.12~R4.5.25開催分(計8回))

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
1	-	全般	現在の総合振興計画と総合戦略の位置づけが並列的なものなのか、どちらが上位なのかわかりにくい。基本計画については3年目で区切るとのことだったが、その後の第3期総合戦略との整合性をお示しいただきたい。 ⇒総合戦略は人口減少対策のための目標を設定し、毎年検証を行っている。出雲未来図では、個別事業について評価検証は行っていなかったが、同じような計画が並列で動いていた。第3期総合戦略について、国の方針が不明だが、総合振興計画に沿って人口減少対策に取り組みたい。	(回答済)
2	ı	全般	地方債を発行する場合、儲かるものに投資して欲しい。 ⇒地方債は活用していく。地域課題や成長分野に有利なものが あれば使っていきたいと思っている。	(回答済)
3	_	全般	構想に対しての計画を示すことや実績について、ホームページを見れない方も含めて、みんなにお知らせしたほうが良い。 ⇒毎年の評価検証結果など、進捗状況は公表する。公表方法に ついては、様々な方法を検討する。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
4	ı	全般	本庁中心となり周辺地域からは声が届けづらいという現象がおきている。斐川地域のウエイトは大きくなると思う。斐川は本庁から離れている地域でもあるので行政センターの改修についても、本庁の役割を担うくらいでも良いのではないか。交通体系についても、出雲の人口、地域発展の要としての支援や政策が必要ではないか。 ⇒斐川地域は様々な分野で東の玄関口であるという地域特性がある。エリアの将来像が描けるような連携等をしていきたい。 斐川の特色を生かしたまちづくりを進めていただきたい。	ご意見は参考とさせていただきます。(一部回答済)
5	ı	全般	予算付けは現事業の中なのか、別事業で設けるのか。地区での 取組ができるような体制づくりをしていただけたらと思う。 ⇒地域で自立していろいろな活動するのが基本。それに対して 市の助成事業があり予算がある。	予算については、以下を「01出雲市総合振興計画 「出雲新話2030」」の中で以下のとおり記載しま す。 ※財政的には、中期財政計画及び毎年度予算におい て、別途対応します。 (一部回答済)
6	-	全般	住民主体のまちづくりといっても高齢化して人材が不足している。市の職員も研修を兼ねて現場を体験してもらいたい。 ⇒例えばデジタル化を推進することで、市民のみなさんと相談する時間が増える。人員を配置するのが良いのか、向き合う時間を取るのが良いのか体制づくりも含め検討したい。	

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
7	-	全般	事業推進には優先順位をつけてほしい。中間総括を市民に示してほしい。市職員のやる気と市長のリーダーシップが実現の鍵 ⇒計画が遂行されるよう先頭に立ってやっていきたい。1年に1度は必ず進捗状況示すが、中間総括については検討する。	毎年度の総括に加えて前期計画終了時に中間総括を 行う予定です。
8	ı	全般	「ともに」にはどんな意味があるのか。この中に男女共同参画というのを入れてほしい。女性の声を聴く場を設けて欲しい。 ⇒市の方針として、審議会委員などの男女比を意識するなど、 女性の声を聞く割合を増やしている。	「ともに」には、将来像を実現するために、出雲市に関わるすべての人たちが、「ともに」このまちを創り、守り、結び、育み、楽しみ、支えていき、暮らし続けていきたいまちづくりの道しるべとなる方策とした意味を含んでいます。 (男女共同参画については個別計画で目標値を設定するなど、一部は回答済)
9	-	全般	出雲市は時代の流れの中で多少二極化が進むことがあっても、これまでのように企業誘致を進めるなど前へ進んでいってほしい。それがいずれ出雲力につながっていくと思う。 ⇒地域によって課題が違うので、丁寧に取り組んでいきたい。 企業誘致も当然進めていきたい。	(回答済)
10	_	全般	目標数値 (チャレンジ) はここに書かれているものだけなのか。それとも基本構想の中の主だった目標数値だけ書かれているのか。 ⇒まちづくりの施策の中の各小項目について、今後目標数値を設定していく。	基本計画の中で、各施策(小項目)の目標設定を行 う予定です。 (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
11	ı	全般	公聴会での質疑応答をホームページに公開して欲しい。 ⇒今回の公聴会でいただいた意見・質問に対してこのように対 応する、施策に反映するということをホームページで公開予定	(回答済)
12	_	全般	コミセンで全ての施策を引き受けることは難しく、コミセンごとに分担して取り組むのが良いのではないか。 ⇒自治会・コミセンは重要であると認識しており、活動しやすい環境づくりは別途検討していく。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。(一部回答済)
13	-	全般	コミセン職員として、市職員が異動となり継続性がなく困っている。オールマイティな職員ではなく特化した人がいるといいかなと思う。 ⇒内部で引継ぎをしっかりしながら、育てるべき専門の職があれば検討していく。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。(一部回答済)
14	_	全般	財政との絡みがあるのでこれだけのことをやるのは難しいのでは。これは優先順位で並んでいるのか。財政が厳しく断念という結果になりそう。 ⇒分野ごとに取り組むべきことに、今後順位をつけて取り組んでいく。財源で、有利な市債や借入などがあるときに優先して進める事業もある。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
15	I	全般	出雲ドームでフリーマーケットをしてほしい。 フリーマーケットでは市民の交流ができ、子どもにとって経済 の勉強ができるので、そういった機会をつくり、"出雲力"に つなげてほしい。 (フードコーナー、ふわふわドーム、おもちゃのお医者さんな ど)	ご意見は参考とさせていただきます。
16	1	全般	パルメイトでベビーマッサージ教室や子育てサロンを定期的に 開いてはどうか。	ご意見は参考とさせていただきます。
17	ı	全般	大社のしんえんでヨガをしてはどうか。 朝7時にやるイメージ、おしゃれなので女性に受けるかも	ご意見は参考とさせていただきます。
18	-	全般	歴博で神話のミニ映画の上映 大国主命がどんな神様か紹介するようなもの	ご意見は参考とさせていただきます。
19	-	全般	全体的に良い話のみで、少々不安を覚える。 少子化のなかで、税収が減ると思われこの内容すべてが実現可能なのかと思う。 増収が見込めるものが観光、農林業と期待できる要素が少ない。 削るものはしっかりと削るというものも計画しないといけないと感じた。	ご意見は参考とさせていただきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容 (⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
20	ı	全般	チャレンジ目標と個別施策で設定されるKpIとが整合性をとれるよう、全体の目合わせと目標の共有化を市役所全体で行ってほしい。	基本計画で検討するとともに、全体の目合わせと目標の共有化を市役所全体で行います。
21	ı	全般	現実的に、コロナの影響を考えると実現が難しいと思われる項目がたくさんある。8年後にコロナを言い訳にさせないための、何らかの「ハードル」を設定しておく必要があると思う。(コロナ禍での工夫や努力を義務付け報告させるなど)	ご意見は参考とさせていただきます。
22	Ι	全般	出雲市のトップが中学生に直接話をすることは中学生にとって も有意義で素晴らしい試みだと感じる。 飯塚市長のバイタリティーと出雲市のさらなる発展にかける思 いを強く感じた。	ご意見は参考とさせていただきます。
23	1	全般	地域づくりの基盤となる自治会は高齢化により、運営、継続に 課題がある。「誰もが笑顔になれるまち」には若い力が必要と なる。	ご意見は参考とさせていただきます。
24	ı	全般	「出雲新話2030」は、とても良い表題・内容でしたが、「出雲 未来図」の検証結果が示されていなく残念です。「出雲未来 図」の総括をされたうえでの「新話」であるべき。	「出雲未来図」の検証結果は、資料の中でお示しします。この検証結果もふまえ、「出雲新話2030」を 策定しています。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
25	ı	全般	「出雲力」について、出雲市は県内で最もポテンシャルが高い地域。市民は誇りに思うべき。 このポテンシャルを活かすのは「市職員のヤル気と市長のリーダーシップ」にかかっている。	ご意見は参考とさせていただきます。
26	_	表紙	出雲ドームを載せてもらえるといいです。	ご意見は参考とさせていただきます。
27	p 4	基本理念	「誰もが」だけ、重複している	3つの基本理念それぞれの端的に示したものを一言で示しているものです。イラストなどを工夫し、区別します。
28	p 4 ~ p 7	基本理念 基本方策等	基本理念、基本構想、基本計画、基本方策が読み手には分かり にくい。	基本構想の中に、基本理念があるため、順番を入れ替えました。また、計画の構成(イラスト)に追記し、より分かりやすくしました。
29	p12	11の課題	2030に向けての11の課題とあるが、ここへ農林水産業についての課題を追加し、12の課題としてほしい。タイトル:「農林水産業の生産基盤の整備・充実」内容:世界情勢の変化による食料価格等の高騰を踏まえ、食料等自給率向上のための対策強化理由:昨今の新型コロナ感染拡大や自然災害、ロシアウクライナ問題等で、国内農産物の重要性が年々増している。また、国も食料・農林水産業の生産力向上と持続性を実現する「みどりの食料システム戦略」を策定されました。このような状況から、安心・安全なものを安定して供給するためには、農林水産業の生産基盤の整備・充実は必要不可欠と考え、追加したほうがよいと考えました。	市というより、国全体での検討課題であると考えて おり、ご意見は参考とさせていただきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
30	p14 p59		p16の背景とp59の本文3行目、「学生三大駅伝」と「大学三大駅 伝」表現を統一した方がよい。	「大学三大駅伝」に統一します。
31	p14 p15		出雲力とはなにかはっきり示されていない。良いところはなにか、出雲力をさらにステップアップして大きくしていく点はなにかというのをはっきり示してほしい。 ⇒もう少し具体的にわかりやすく示す。表現は整理する。	イラストなどを工夫し、分かりやすく示します。 (一部回答済)
32	p16		合計特殊出生率の目標数値は示さない方がよいのでは? 2.1という数字はハードルが高い 例えば出生数ではどうか	本市の人口ビジョンとの整合性を図るため、合計特殊出生率を目標数値としました。
33	p16 p17	目標人口	人口目標は、43のコミセンごとに示すと良い。各地域ごとに 目報を設定することで、地域のやる気がでる。 ⇒あらゆる施策で全体として17万人をめざす。	(回答済)
34	p2 O	まちづくり の将来像	「まちづくりの将来像」は「まちづくりのビジョン」のほうが 良い。 ⇒意見としていただいておく。	ご意見は参考とさせていただきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
35	p23	6つの基本 方策と施策 体系図	まちづくりの施策の「○」について、横断的という意味が分からない。 ⇒各施策が連携しているということではなく、各施策に「○」の要素があるという意味。	一つの施策について、どの基本方策に該当するかを 示します。これまでの縦割りの施策ではなく、横断 的な視点をもって施策を進めるために取り入れまし た。 (一部回答済)
36	p 2 4 ほか	ともに 創る ほか	「8年後の出雲の姿」をほかの表現にしては 「2030年の出雲の姿」としては	「2030年の出雲の姿」とします。
37	p 2 4 ほか	ともに 創る ほか	「8年後の出雲の姿」を「2030年の出雲の姿」にしてほしい。	「2030年の出雲の姿」とします。(No. 36に同じ)
38	p25 p31 p35	ともに創る ともに守る ともに結ぶ	現状はどうか、記載があってもよいのでは (雇用2000人、CO2削減量、交流人口1億人)	チャレンジ目標に、現状値の記載がないものは、記載します。「ともに創る」「ともに守る」「ともに 結ぶ」に加えます。
39	p25 p31 p35	ともに創る ともに守る ともに結ぶ	すべての数値目標について、基準年と基準値を示してほしい (雇用2000人、CO2削減量、交流人口1億人)	基準年と基準値ではなく、それぞれの基本方策の適切な現状値で示します。 (NO.38のとおり)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
40	p26	ともに 創る	農業について若年層の後継者がいる。県内・県外から働きに来ている農業者も安心して取り組めるという思いが伝わるといいかなと思う。 ⇒新規就農・環境整備について伝わるようにしてきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。 (一部回答済)
41	p26	ともに 創る	球根(オランダ産)は毎年運賃は値上がりしており、生産者に とっては、非常に厳しい状況ある。虹のかけ橋事業で、斐川独 特の助成を球根にも頂いておりますが、一層の事業の中身を厚 くしていただきたい。観光事業の一つの花として、PRもし、 継続生産、作付増に取り組んでいきたいと思うので、一層のご 援助をいただきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。 (一部回答済)
42	p26	ともに創る	「海・山・大地の恵みを生かす」 豊かな海は栄養源を補給するには山林の保全が不可欠なので、 山地部における保安林や治山施設の整備、シカ、イノシシ等の 対策など山林(森林)の保全についても記載してほしい。	ご意見は参考とさせていただきます。
43	p26 p46	ともに 創る ともる 支える	中山間地域の農業やコミセンなどを中心にしたまちづくりをどうするのかということを盛り込んでほしい。外国人にも田舎に住んでもらいたい。 ⇒小さな拠点づくりの中で検討したい。多文化共生については、表現を検討する。	中山間地域のまちづくりについては、今後施策展開する中で、担当課で検討します。 多文化共生については、基本計画で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
44	p27	ともに 創る	大規模店舗を規制していたが、規制がなくなり出雲市は大きな店舗ができ、既存商店街はさびれることがあったと思う。どういう認識か。 ⇒そういった一面もあると思われる。課題も含め8年後に向けて取り組んでいきたい。	(回答済)
45	p29	ともに 創る	「人財力」の違和感 「出雲力」が全体を通したキーワードである以上「〇〇力」の 表現は、p14、p15に示したもの以外極力使用しない方が良い。 まして造語的な表記は違和感が大きい。	人の力も「出雲力」であると考えています。「人財力」は、まちづくりの施策名としてインパクトのある造語を使用しました。ルビを振ることで印象づけます。
46	p3 1	ともに守る	チャレンジ46%削減は市民生活に負担を求めたり、大きな意識や生活の変化が伴うと思われるが、計画素案からはその認識がうかがえない。 市としてこのことがもたらす変化をどうとらえているのか示してほしい。	世界共通の課題であり、「02出雲市を取り巻く社会 情勢2022」の「環境・エネルギー問題」の中で記載 しています。
47	p32	ともに 守る	塩冶はもともと田んぼがあった場所が埋め立てられアパート・住宅がたった。水の逃げ道がなく雨が降ったらすぐに浸水してしまう状況。安全なまちづくりの観点から早急な対策が必要だと思う。 ⇒道路整備については個別計画で、河川改修については県とともに検討する。中心市街地の水害対策について、コンサルを入れて検討する。	(回答済)
48	p32	ともに 守る	公共施設以外にも例えば民間の駐車場などを市で契約していただいて、避難場所の確保に力をいれていただきたい。 ⇒避難場所として民間の活用も考えていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
49	p3 2	ともに 守る	先般原発の再稼働容認をされたが、判断について安全性等を含めて市民に説明する責任があると思う。 ⇒安全性必要性、避難対策総合的に考えて県から要請があったものに容認した。再生エネルギーや省エネの促進、環境学習をすすめるなかでこれを進めていくということです。	(回答済)
50	p32	ともに 守る	安全安心の括りのなかに、消防団について書かれている。処遇 改善で団員確保と。団員不足は以前から課題だと思う。新聞で 消防訓練が重荷になっていると聞いた。処遇改善や取組につい てのお考えが今あるのか。 ⇒出雲市消防団改革推進委員会で、今後の組織の在り方や処遇 改善を含め検討をしている。その中で操法大会の在り方も検討 している。	(回答済)
51	p32	ともに 守る	消防団があるから地域外に出た若者が帰ってこないということがある。処遇の面だけではなく、それ以外の操法大会やゲートボール大会などのよくわからない大会等が負担だと思う。 ⇒処遇改善等について検討している。操法大会等全体の取組については市で検討していく。地域ごとの団の結束のための取組については、地域の中でも考えていただくことも必要。	(回答済)
52	p32	ともに守る	消防団員の選出をどちらかというと高齢者が構成している自治会にのみ求められているのは疑問。未加入者へのアプローチはどうなっているのか。 操法訓練が1つの障害となっている入りやすい活動しやすい消防団へと構造改革を	No. 50、No. 51に同じ

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
53	p32	ともに守る	「誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに」 ・地域を守る消防団 水害への消防団(水防団)の役割は非常に重要。近年は、女性 消防団員も増えており、また地域の自主防災組織の取組も重 要。このため、消防団員の確保に加え、自主防災組織の育成を 追記してほしい。	基本計画で検討します。
54	p32	ともに守る	「誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに」 ・安全な「かわ・みち」づくり 水害の要因は、単に気象だけでなく山地の荒廃や都市部の無秩 序な宅地開発にもある。 こうした状況を踏まえ、無秩序な宅地開発の抑制・指導、山林 管理の支援等も記載してほしい。	ご意見は参考とさせていただきます。
55	рЗЗ	ともに 守る	市役所もここ(会場)も夏寒い、冬暑い。まずはそこの省エネ対策を。 ⇒省エネは足元からしっかり進めていきたい。	(回答済)
56	рЗЗ	ともに守る	トキの飛び交う美しい出雲は一向に見ることができない。	ご意見は参考とさせていただきます。
57	p35	ともに 結ぶ	新幹線の絵があるが、新幹線を通すのか。 ⇒沿線自治体で協議会をつくっている。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
58	p36	ともに 結ぶ	空き家の活用について、滞在型観光につなげることができるのではないか。インバウンドの状況が変わってきたことで、新たな地域再生計画をつくるのか。 ⇒今までの計画を検証しながら、延長・変更を検討する。ただし、新たな計画を作って個別でやるかどうかは検討する。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。(一部回答済)
59	p3 6	ともに 結ぶ	国を代表する国宝が市内に点在しているので、線・面で結ぶ施策を観光分野でやってほしい。また、市民にも身近に財産があるということをPRしてほしい。 →観光スポットが点在していて、線・面になっていないという認識は同じなので解決するよう取り組みたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。(一部回答済)
60	p36	ともに 結ぶ	各市がばらばらに観光行政するより中海・宍道湖・大山圏域観光局という組織があるので、そこに観光行政を直属すれば点が線になるのでは。 ⇒広域観光については、「08期待(来たい)が膨らむ観光のまち出雲」及び「11あのまち・このまち 出雲を結ぶ」に記載している。	(回答済)
61	p3 6	ともに結ぶ	出雲観光大使について 出雲市の観光大使は誰が任命しているのか。担当部署はどこか。 観光振興には出雲(島根)にご縁のある方に活躍してほしい。 竹内まりやさんが「愛しきわが出雲」をCDで歌っていないので は全国への出雲のPRにはならない。	市の観光大使は市長が任命しています。担当部署は 観光課です。 その他のご意見は参考とさせていただきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
62	p3 7		外国籍の人口、市として17万人のうち何%程度許容するのか。帰 化の促進をするのであれば何%までか。予想であれば32,000人。 そこまで許容するのか。 ⇒%で表すのは難しい。定住化は進めていく。	(回答済)
63	p37 p39	ともに 結ぶ	 「ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ」について、時間の短さではなく、結ぶための飛行機、結ぶための方法を表現してはどうか ・財(たから)の表現はお金を想起させる。ここでは「文化財」と表現してはどうか。 ⇒いただいた意見を参考に検討する。 	「ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ」については、基本計画で検討します。 「財 (たから)」の表現は、施策名としてインパクトのある、現行どおりで進めたいと考えています。
64	p37 p42	ともに結ぶ ともに支え る	出雲市としても人口を増やすために子どもを多く産み、魅力ある出雲として育っていくと外部流出はなくなるのでは。 ⇒出雲は子育て、結婚支援が充実している。切れ目のない支援をしていきたい。	(回答済)
65	p37 p46	ともに結ぶ ともに支え る	「住みたい」、「住み続けたい」の縁結び 中山間地域のポテンシャルを生かす の中の施策と関連するが、UIターンという目線だけでなく、地 域おこし協力隊など日本全国の学生等の若者の知恵、意欲を生 かしたらどうか。全国区で若いエネルギーを取り入れてほし い。	ご意見は参考とさせていただきます。
66	p38	ともに結ぶ	出雲市観光は出雲大社におんぶにだっこではなく、周遊性と滞在型に注力すべき。 交通体系の見直しが必要 ・観光客送迎直行バス 出雲市駅前〜出雲伝承館前〜出雲大社 ・日御碕行き直行便(3〜5便) 出雲大社〜日御碕 ・市内循環生活バス運行強化・見直し	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
67	p38	ともに結ぶ	スマートインターの計画を実現してください。	ご意見は参考とさせていただきます。
68	p3 9	ともに結ぶ	国際交流で「IZUMO人」を育てる ・市が特に交流を深めようとする国、都市を明確にして市民へ 周知してはどうか ・国際化社会に対応できる人材の育成だけでなく具体的な国、 都市との交流事業を活発に取り組むことにより国際交流が深ま ると思う	「海外姉妹都市等」として、基本構想には記載済です。具体的な国や都市は記載しませんが、交流事業等やその周知は、事業遂行する中で取り組んでいきます。
69	p3 9	ともに結ぶ	国際交流で「IZUMO人」を育てる ・サンタクララ市との姉妹都市協定を締結し36年の歳月が過ぎた、交流の現状を分析し40周年を目指して新たな展開を期待します。 ・漢中市との友好都市について、中国・インドは世界的人口減少の中で大国であり友好の火を消してはいけない。	ご意見は参考とさせていただきます。
70	p39	ともに結ぶ	国内交流で出雲ファンを増やす 津山市・諫早市・出雲市3市友好交流都市提携 提携40周年なので何か記念事業はないか。 市役所東側で「出雲市職員共済会」が3市の記念植樹をしているが草茫々。3市連携の経緯を職員に周知し、来るべき50周年記念には民間を巻き込んで交流事業を企画すべき。 40周年事業がコロナで中止されたのであれば、50周年までの間の45周年で事業を検討してはどうか。	ご意見は参考とさせていただきます。 令和4年度、津山・諫早・出雲市の40周年事業をコロナの状況によりますが、開催予定です。
71	p41 p16	ともに 支える 目標 人口	チャレンジ2.1と目標人口17万人キープの整合性は	目標人口17万人キープについては、合計特殊出生 率にかかる子ども政策だけではなく、様々な施策に よってめざしています。(目標人口のページに記載 しています。)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
72	p42	ともに 支える	不登校や引きこもりの子はその子が合っていないのではなく、 環境が合っていないという考えをみんなに持ってほしい。 ⇒誰一人とり残さないように一人ひとりに寄り添っていく	(回答済)
73	p42	ともに 支える	子育ての問題は年代や置かれている状況によって異なる。デジタルも活用しながら、会に出られない方やサポートセンターに行けない人の本当に困っている人の声を救い上げてもらえるような仕組ができないか。 ⇒子育てしやすい環境をつくるということにはしっかりと取り組んでいく。そのような声に耳を傾け、寄り添っていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。
74	p42	ともに 支える	不登校は、小中学校だけでなく高校でも少なくないので、専門 医療機関やカウンセラー等が連携され、出雲独自のきめ細やか な対策をお願いします。	ご意見は参考とさせていただきます。
75	p42	ともに 支える	児童クラブの拡充	ご意見は参考とさせていただきます。
76	p43		幼稚園や保育所などの食に関する施設の知識レベルを統一して 欲しい。 ⇒研修等でそのようなことがないようにしていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。(一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
77	p43	ともに支え る	多様な価値観を認め、人権意識を高める 女性のリーダー・社会進出については強調されていない。例えば、市議の30%~50%は女性、コミセンのセンター長は半数女性、市役所の管理職は30~50%など目標が作れないか。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。(男女共同参画の個別計画の中で目標設定をしています。)
78	p43	ともに支え る	外国籍の人々の学ぶ場、不登校生徒であった大人、子どもの学びなおしの場として夜間中学を他市町に先んじてぜひ作ってほしい。 多様性を進める、不登校経験者が多い出雲市には必要なアイテムになる。	ご意見は参考とさせていただきます。
79	p43 p44	ともに 支える	外国籍の人が出雲の生活基盤を支えているのは否定できない事実。その中で共生というキーワードがどこにでてくるのか。小さな表現しかないので残念におもった。「16誰もが大切にされる社会をめざして」の中に共生というワードを入れていただけないか。 ⇒共生という表現をいれることを検討する。	p44の「多様性を認め合い、みんなでつくる~多文化 共生~」に記載済です。
80	p44	ともに 支える	多文化共生について、子どもよりも大人の理解が足りていない。 ⇒差別的な発言等の懸念があるようであれば払拭する啓発は考 えていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
81	p45	ともに 支える	地域包括ケアについて、最終的に地域でどのような支援がされるのか伝わっていない。方向性を示してほしい。 ⇒施策が周知不足。地域で理解していただき、支えていただけるような体制を作っていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)
82	p46	ともに 支える	医療機関が充実していると聞く。そういった点について出雲力の部分で位置づけできないか。 安心の医療について、もう少し詳しく位置づけできないか。 ⇒医療の充実は出雲の大きな力だと思っている。基本計画等の中できちんと示したい。	基本計画で検討します。(一部回答済)
83	p46	ともに 支える	中山間地域が元気になることを考えて計画を進めていただきたい。人口キープにあたって雇用の場という受け皿が必要であり、UIターンしてくれる方、地域で農家をしてくれる方が必要である。 ⇒中山間地域対策については中山間地域振興室が中心となり、課題を抽出し、対策を考えている。子どもが10人県外へ出ても5~8人は地元に戻ってきてくれる環境をめざしてやっていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。(一部回答済)
84	p46	ともに 支える	中山間地域の災害レッドゾーンでは、単身世帯や高齢夫婦が増え、その子ども世代は中心地へ家を建てるということが起きている。今後の活力の部分で中山間地域どうなっていくのか注意深く見ていただきたい。 ⇒地域が持続可能な暮らしができるような体制、防災など、基本計画にも必要な項目は加える。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
85	p46 p47	ともに 支える	県が発表した人口推計によると、増加する地域がある一方で、河南3町、市南部、平田地域は人口減少が著しく、地域格差がある。コミセン・住民コミュニティの衰退について、どのように考えているか。 ⇒問題は認識しており、中山間地域振興室を中心に対策を検討している。古民家を活用したサテライトオフィスなど、地域の良さを前面に出せば選んでもらえると思う。合計特殊出生率だけでなく、社会増に向けても取り組みながら、人口増をめざす。	基本計画で検討します。または、基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。 (一部回答済)
86	p4 7	ともに 支える	奥出雲の山の方などは冬の間はまちの中心部に引っ越して過ごしてもらうとかしてインフラにかかる費用を抑えている。出雲市はすべてのインフラを維持していけるのか。維持するのに減っていく税収をどこを削ってそこに充てていくのか。現実的にどのように考えているのか。 ⇒人口が減少する中でのインフラ維持のために将来的には様々な集約化・効率化を図りたい。現実的な対応は施策に落とし込んでいきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。
87	p48	ともに 支える	グリーンステップC谷について、自転車競技場の建設計画があるが、複合的な施設として、様々な年代の人が活用できるようにしてはどうか。 ⇒グリーンステップC谷は、定住や地域の発展につながるよう、県と整備方針を検討する。	基本計画で検討します。(一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
88	p48	ともに 支える	観光の主なルート、主要道路の大型看板は取り外す、廃屋になっている建屋は壊す、ガードレールを出雲の特色ある色にしたり、沿線道路の建屋を出雲建築風にするなどを盛り込んだ景観条例を策定してはどうか。そういうところから少しずつ出雲らしさを広げていってはどうか。 ⇒景観条例はすでにあり、審議委員会もある。いただいた意見は、提案として受け止める。	ご意見は参考とさせていただきます。
89	p48	ともに 支える	景観の規制で若者が現代風の家を建てられない。規制を緩やかにしてほしい。出雲市の中心部から出東に移り住みたい人(静かでいいから)という人もいるので県へ要望いただけたらと思う。 ⇒法律的な側面があり致し方ない部分があるので、ご理解いただきたい。中山間対策、空き家バンクの活用等で中心部から周辺部へという施策も行っている。そういったニーズも捉えていけたらと思っている。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。(一部回答済)
90	p48	ともに 支える	例えば地域公共交通計画、この計画は出雲新話計画と連携する必要があるのかなと思うが、時間的に間に合うのか。 ⇒地域公共交通計画は、昨年ヒアリング等を行い今年度策定を している。最上位計画に沿った形で作っていく必要がある。	(回答済)
91	p48	ともに 支える	出雲市駅付近連続立体交差事業(第二期区間)の実現に向けた 取組を実施。は実現不可能では	ご意見は参考とさせていただきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
92	p49	ともに 支える	マイナンバーカードをあらゆるものと連携すると個人情報がどこに使われていくかわからない。個人情報を利用した際の通知や情報が漏れた場合の保証制度があれば街中にもって出ても良いと思っている。 ⇒国においてもセキュリティ面は課題で、今後国で検討された結果に沿って、市も同じように考えていきたい。	(回答済)
93	p50	ともに 育む	未来を担う子どもを育成するには地域とのつながりをもつため の施策を具体的に示してもらいたい。	基本計画で検討します。
94	p52	ともに 育む	子どもたちが大きくなる、学ぶ、働く、いろいろな場面で1番大切な環境は人だと思う。もう少しはっきりとした言葉で表されるといいと思った。 ⇒子どもの成長過程で、ふるさとに貢献したいと思えるふるさと教育を進めていきたい。他のところでブラッシュアップする中で検討していきたい。	基本計画で検討します。または、基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。 (一部回答済)
95	p52	ともに 育む	平田に勤務している校長と平田の子どもの教育をどうしたらいいのかをテーマに話し合いの場を設けていただきたい。 →懇談会については別途、相談させていただきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
96	p52	ともに 育む	教育、小学校の合併が進むが、なるべく地域から離さないように教育は地域で。 ⇒家庭・地域・学校の流れの中で取り組める環境をつくっていく。	(回答済)
97	p52 p53		外国籍の教育について、この地域は出雲の歴史と精神がある。 そのあたりをどう理解してもらうのか。p53に記載があるが、制度設計としてどのように方針を決めていくのか。 ⇒ふるさと教育の中で外国籍の方にも学んでいただけたらよい。教育振興計画との整合性を図りながら、示したい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。(一部回答済)
98	p52 p54	ともに 育む	出東小学校、荘原小学校等離れた場所にある小学校は、2クラスや1クラスで人数も15人くらい。15年前は30人クラスで3クラスあった。そのあたりどうお考えか。 ⇒県の設置基準に合わせてクラス編成をしている。市としてなにかすることは考えていない。県に要望をあげている。	(回答済)
99	p54	ともに 育む	自治会加入促進、地区自治協会では対応できないところまでき ている。市主導で何か施策を示してもらいたい。	基本計画で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
100	p54	ともに 育む	デジタルに慣れない方が多くいると思う。地域の人が教え合うことが必要。「人が地域を、地域が人を育てる」というところでもう1歩・2歩踏み込んで書いていただきたい。 ⇒スマホ教室について、周囲にわかってくれる孫や仲間がいればモチベーションが続く傾向があると聞くので、工夫しながら開催していきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。
101	p54	ともに 育む	アパート暮らしの人はほとんど自治会に加入していない。気軽にコミセンに寄って自己実現の場になれば地域に貢献する気持ちも生まれるのではないかと思う。 ⇒課題だと認識している。有効な方法を検討しできることから取り組む。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)
102	p54	ともに 育む	地域活性化のためには若い世代が自治会にどんどん加入して活動してほしい。自治会加入の部分にもう少しボリュームをつけてほしい。 ⇒大きな課題だと思っているので、この部分の書き込みについては工夫したい。	「23 人が地域を、地域が人を育てる」の「自治会加入で暮らしに安心を」に下記(下線部)のとおり追記 自治会は安全で安心なまちづくりの実現に不可欠な、最も身近な住民自治組織です。持続可能な自治会活動に向けて、自治協会等の自治会加入促進の取組や、地域課題解決に向けた取組に対し、支援を行います。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
103	p54	ともに守る ともに育む	・自治会加入率が低い中、その住民に対してのみ地区防災、消防団員選出等を求めているのは今後の衰退を招く。 ・もし自治会が市の運営において重要であるならば全世帯が加入し活動できる新たな自治会像を示すことが必須。 ・市にはこういったベース部分を基本構想に書き込んでいただき、実際に取り組んでいただきたい。	No. 102に同じ
104	p54	ともに 育む	災害時の対応が重要となる中で、加入が進まない自治会の現状をどのように考えているか。ゼロベースで組織を見直す必要があるのではないか。 ⇒コミセン、自治協会、今回の基本構想で示す方向性は記載の通り。アドバイザーの力を借りながら進めているので、効果検証を進め他地域にもお示ししたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)
105	p54	ともに 育む	自治会加入の減退、結成、加入のメリットより、デメリット感が強い。 共同作業、負担金、役員のなり手不足、嫌いの追究が必要。	ご意見は参考とさせていただきます。
106	p54 p55	ともに 育む	小さな拠点づくりなど、地域コミュニティのあり方にも言及したほうがいいのではないか。伊野のような関係人口は大きな力になる。広域的な視点で地域コミュニティを捉える必要がある。 ⇒基本構想の中にどのように盛り込むのかは検討する。個別の中で示す方向性で考えている。近隣の関係人口について、近くの人と触れ合うことで活力が生まれるというのはその通りだと思う。活動が広まっていくことを期待したい。	基本計画で検討します。及び基本構想には入れませ んが、今後施策展開する中で、担当課で検討しま す。 (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
107	p54 p55	ともに 育む	地域には様々な組織があるが、役員のなり手がいない。地域の 視点から組織を見直していかないと、親も子どもに対して役員 の仕事が大変なところへ戻ってこいと言えない。 ⇒組織の集約化、役職の負担軽減については検討したい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。
108	p55	ともに 育む	計画にコミセンを位置づけるのであれば、給与や体制を含めて、コミセン自体を魅力ある職場にすれば若い人たちも含めた地域づくりができるのでは ⇒若い人たちにも魅力ある職場にするため、配置含め今後の検討課題 前向きな検討をしたい	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。
109	p56 ~	ともに 楽しむ	人々にとって「楽しむ」「楽しい」という価値は、生活において非常に重要なものであり、特に子どもたちにとって何が楽しいことか分かりにくいと思います。	ご意見は参考とさせていただきます。
110	p56 ~	ともに 楽しむ	ハード面での新たな施設建設は難しいと思うので、今ある施設 に集客できるイベント、コンサートをもっと具体的に記載した ほうがいいと思います。	イベント等を具体的には記載しませんが、方針については、「24芸術文化で豊かな出雲を」の「芸術文化でこころ豊かに」に記載しています。
111	p56 ~	ともに 楽しむ	ディオッサ出雲FCの記載がなくてさみしい。県外から出雲に来て頑張る女の子の力は非常にこれからの出雲にとっては重要な力だと思います。	基本計画で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
112	p58	ともに 楽しむ	「芸術文化を支える人づくり」で、「子どもたち」に限定しているのはなぜか。「誰もが」とできないか。子どもたちの感性を育てるために、大人も一緒に体験をして同じ目線で楽しむことが必要だと思う。子どもたちだけを切り離したと捉えられるような表現はしない方がいいのではないか。また、市民が生きがいを持って活動に参加できるという視点の表現を検討していただきたい。 ⇒表現については、検討したい。	基本計画で検討します。
113	p58	ともに 楽しむ	音楽・吹奏楽・合唱は全国レベルでも高い地域。毎年賞をもらっている。音楽を中心に積極的になるといいなと思う。例えば町中に音楽が流れているといい。 ⇒芸術文化振興計画があるが今後は振興でなく推進していく。	基本計画で検討します。
114	p58	ともに 楽しむ	「音楽のまち出雲」石見地方で音楽家の就職・地域での音楽活動等特色ある施策をされている。出雲市も独自にさらに推進されるよう期待します。	ご意見は参考とさせていただきます。
115	p58	ともに 楽しむ	「出雲が誇る文化資源を世界へ発信」の項に、昨年度「日本博事業」で立ち上げた出雲芸術文化情報総合ウエブサイト「出雲文化ナビ」(多言語ウエブサイト)を例示してはどうか。(p61にはウエブサイトが具体的に書かれている)→具体性が生まれる	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中で、担当課で検討します。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
116	p58	ともに 楽しむ	アート体験の格差是正、機会の提供。誰でもアートにアクセスできる環境整備と雰囲気づくりを。子どもだけでなく、大人こそ体験して理解を深めて地域の子どもへ接してほしい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。
117	p58	ともに 楽しむ	伝統芸能や工芸、吹奏楽や合唱、バンド活動も出雲の「ブランド」として大切ですが、現代アートや造形体験や舞台芸術の体験などを通じた豊かな感性、多様性、発想の芽を育てやすい地域になることを期待しています。	ご意見は参考とさせていただきます。
118	p59	ともに 楽しむ	国民スポーツ大会に向けて審判員を育成することが、若者の定 住にもつながる。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。
119	p59	ともに 楽しむ	eスポーツは「第2期出雲市スポーツ推進計画」において言及がなく、文科省(スポーツ庁)においてもスポーツと位置づけがないのに、スポーツの項に「新スポーツとしてのeスポーツ」と明記するのは勇み足ではないか。仮に書くにしてもeスポーツを推進しますの文章の書き方は修正した方がよい。(「名称を推進」という文章のつながりになるので変)	市として取り組むものとして、基本構想の中で掲載 しています。
120	p59	ともに 楽しむ	島根かみあり国スポ、障スポを見据えた競技力向上とありますが、具体的に何の種目をどのように向上させる取組をするのか記載した方がいいと思います。また、2度目の国スポで何をレガシーにするのか、明確にしていただきたい。	具体的な取組等については、今後担当課において、 県と連携しながら取り組んでいきます。

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
121	-	エリア別 将来像	どういったエリアに将来像を考えているのかわかれば教えていただきたい。 ⇒自治協会に各地区の特長などをヒアリングし、地区単位ではなくもう少し大きな単位でこのエリアはこういったことを推進していけば良いのではということをまとめた。	(回答済)
122	-	エリア別 将来像	出雲力は、個々の地域、コミュニティの力の総和なので、個々の特性に応じた施策を実施していくという考え方を基本構想にわかりやすく取り入れていただきたい。(例えば、この地域、コミュニティは27施策のうちこの施策とこの施策に重点を置いて取り組んでいくという考え方。)	ご意見は参考とさせていただきます。
123	-	その他	コロナ禍で中止している、祭りなどのイベントを小規模で良いので復活して欲しい。 ⇒子どものときの思い出は我々の心の中に残っているので、今の子どもたちにも感じてもらいたい。しっかりとコロナ対策をして、次のステージへ行きたいと思っている。	(回答済)
124	_	その他	公共施設について、新しいものを作るのではなく、古いものを 民間の知恵を借りてリニューアルしていくというやり方を進め てほしい。温泉・プール・学校など、民間へ貸し出すといった 施策を行って人材教育・産業創出等で活かしてもらいたい。 ⇒古くなった公共施設を民間のみなさんの提案をいただきなが ら進めていきたい。	基本構想には入れませんが、今後施策展開する中 で、担当課で検討します。 (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容(⇒以降は、公聴会時に回答した内容)	対 応
125	_	その他	公聴会だけでなく市民と話しあう必要があると考えた。 ⇒懇談会、まちづくりミーティング等で意見交換の場を設けている。また、14中学校へ出向き出雲の良さを伝えていきたいと思っている。	(回答済)
126	-	その他	ロゴマーク出雲力、合併した際にロゴマークを募集され落選した。今回のロゴマーク、チャレンジしようと思っている。 ⇒6月2日記者発表を行い、マスコミにも流す予定である。	(回答済)
127	1	その他	公聴会の参加者が少ないが、広報は十分だったのか	ご意見は参考とさせていただきます。
128		その他	コロナに負けず、花で街を元気に! コロナで沈み込んだようになってしまった街を少しでも変えたい、何かできることはと考え、花で街中をいっぱいにしたらと思い立ち、今では約100人近くの人が一緒になって、歩道や公共施設の花壇、公園に花を植え、管理している。花を通して、人との出会いやふれあいも生まれる。私達の活動に理解と協力をお願いします。	ご意見は参考とさせていただきます。